



平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 ソフトブレイン株式会社
コード番号 4779 URL <http://www.softbrain.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 豊田 浩文

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 木下 鉄平

TEL 03-6880-2600

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	2,036	1.7	163	△42.3	167	△41.9	80	△52.6
24年12月期第2四半期	2,001	23.6	284	57.5	287	52.4	169	14.7

(注) 包括利益 25年12月期第2四半期 97百万円 (△51.3%) 24年12月期第2四半期 200百万円 (7.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	2.74	—
24年12月期第2四半期	5.78	—

(注) 当社は、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため1株当たり四半期純利益は、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期第2四半期	3,245	2,375	63.2	70.10
24年12月期	3,206	2,281	61.2	67.11

(参考) 自己資本 25年12月期第2四半期 2,050百万円 24年12月期 1,963百万円

(注) 当社は、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため1株当たり純資産は、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年12月期	—	0.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,600	8.6	650	7.2	650	4.4	400	△12.7	13.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため平成25年12月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益は、当該株式分割の影響を考慮して算定しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期2Q	30,955,000 株	24年12月期	30,955,000 株
② 期末自己株式数	25年12月期2Q	1,700,000 株	24年12月期	1,700,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期2Q	29,255,000 株	24年12月期2Q	29,255,000 株

(注) 当社は、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。上記株式数につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
2. 当社は平成25年1月30日開催の取締役会決議及び平成25年3月22日開催の第21期定時株主総会決議に基づき、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株へ分割し、単元株式数を100株といたしました。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、安倍政権の経済政策への期待を背景にした円安・株高の進行、個人消費の着実な持ち直し等により、景気は回復基調にあるものの、欧州の債務危機問題の長期化や中国経済の減速など世界経済に下振れ懸念があることから、依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは、「ツールとサービスの融合」「ボリュームゾーンへの挑戦」「スピードアップと効率化の実践」を経営方針とし、「eセールスマネージャー関連事業」「フィールドマーケティング事業」「システム開発事業」などの各セグメントにおいて、業績向上に取り組んでまいりました。当第2四半期連結累計期間では、主力事業である「eセールスマネージャー関連事業」と「フィールドマーケティング事業」が堅調に推移した結果、増収となりました。しかしながら、「システム開発事業」及び「その他」の事業による減収減益を吸収するまでにはいかず、グループ全体としては減益となりました。以上の結果、売上高は2,036百万円（前年同期比1.7%増）、営業利益163百万円（前年同期比42.3%減）、経常利益167百万円（前年同期比41.9%減）、四半期純利益80百万円（前年同期比52.6%減）となりました。

セグメント別に見ますと、「eセールスマネージャー関連事業」では、スマートフォンやタブレット端末でも利用可能な「eセールスマネージャーRemix Cloud」の販売を中心に、「営業マン育成コンサルティング」をはじめとした教育研修などのサービスを提供しております。また、継続的な開発投資により、他システムとの連携などの幅広い顧客ニーズに応えるべく努めております。当第2四半期連結累計期間においては、「eセールスマネージャーRemix Cloud」に、Googleカレンダー連携機能や音声認識機能など、営業活動の効率化を目的とした機能追加を順次実施してまいりました。また、「使い勝手No1のSFA」を意識し、パフォーマンス向上やレポート機能強化にも取り組んでまいりました。それらの開発投資に加え、組織体制の強化を目的とした人材採用や、販売促進、広告宣伝の強化にも努めております。以上の結果、売上高1,064百万円（前年同期比6.9%増）、セグメント利益103百万円（前年同期比19.6%減）となりました。

「フィールドマーケティング事業」では、主に店頭における営業支援活動及びマーケットリサーチ事業を手掛けております。当事業では常に品質向上を意識し、お客様のニーズに応えるよう営業活動を続けた結果、大型案件や継続案件の受注につながるなど好調に推移いたしました。以上の結果、売上高619百万円（前年同期比6.9%増）、セグメント利益119百万円（前年同期比21.6%増）となりました。

「システム開発事業」では、豊富な開発経験を持つ当社エンジニアと、中国・青島の当社会社との連携により、高品質かつ低コストのシステムをお客様へ提供しております。当第2四半期連結累計期間は、既存顧客における更なる開発案件の創出と新規顧客の獲得に努める一方で、プロジェクトの遅延や昨年より課題となっている不採算案件により、売上高226百万円（前年同期比23.5%減）、セグメント損失58百万円（前年同期は25百万円の利益）となりました。

「その他」のMVNO事業、書籍企画販売事業は、売上高223百万円（前年同期比13.5%減）、セグメント損失7百万円（前年同期は28百万円の利益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ38百万円増加し、3,245百万円となりました。その主たる要因は、現金及び預金が151百万円増加し、受取手形及び売掛金が96百万円減少したことによるものです。負債は、前連結会計年度末に比べ54百万円減少し、869百万円となりました。その主たる要因は、未払金が49百万円減少したことによるものです。純資産は、前連結会計年度末に比べ93百万円増加し2,375百万円となりました。その主たる要因は、四半期純利益の計上により利益剰余金が80百万円増加したことによるものです。自己資本比率は、63.2%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期業績予想につきましては、平成25年1月30日に公表いたしました平成25年12月期連結業績予想から修正しておりません。

なお、上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれておりません。そのため様々な要因の変化により、実際の業績はこれと大きく異なる可能性がある事をご承知おきください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,751,152	1,902,757
受取手形及び売掛金	615,122	518,234
商品及び製品	58,908	61,174
仕掛品	54,781	71,292
原材料及び貯蔵品	35	35
繰延税金資産	125,384	111,878
その他	104,374	63,749
貸倒引当金	△3,511	△3,631
流動資産合計	2,706,247	2,725,490
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	51,523	51,803
減価償却累計額	△4,685	△11,700
建物及び構築物（純額）	46,838	40,102
その他	226,720	236,752
減価償却累計額	△182,393	△194,037
その他（純額）	44,327	42,715
有形固定資産合計	91,165	82,818
無形固定資産		
ソフトウェア	227,711	269,843
その他	13,665	12,165
無形固定資産合計	241,376	282,008
投資その他の資産		
投資有価証券	8,513	7,601
差入保証金	53,679	49,032
破産更生債権等	36,562	34,360
繰延税金資産	100,114	92,865
その他	5,335	5,518
貸倒引当金	△36,562	△34,360
投資その他の資産合計	167,642	155,018
固定資産合計	500,184	519,845
資産合計	3,206,431	3,245,336

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	162,592	163,527
未払金	145,974	95,979
未払役員賞与	15,889	—
短期借入金	150,973	151,124
未払法人税等	105,619	63,147
前受金	186,111	280,558
賞与引当金	40,658	13,844
役員賞与引当金	—	4,329
返品調整引当金	7,440	3,834
その他	109,343	93,342
流動負債合計	924,602	869,688
負債合計	924,602	869,688
純資産の部		
株主資本		
資本金	826,064	826,064
資本剰余金	616,734	616,734
利益剰余金	783,782	863,993
自己株式	△263,285	△263,285
株主資本合計	1,963,295	2,043,506
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△24	7,201
その他の包括利益累計額合計	△24	7,201
少数株主持分	318,558	324,939
純資産合計	2,281,829	2,375,647
負債純資産合計	3,206,431	3,245,336

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
売上高	2,001,893	2,036,335
売上原価	1,022,169	1,240,028
売上総利益	979,724	796,306
返品調整引当金繰入額	6,031	2,416
差引売上総利益	973,692	793,890
販売費及び一般管理費	689,502	629,935
営業利益	284,190	163,954
営業外収益		
受取利息	146	588
補助金収入	3,168	1,600
投資有価証券売却益	—	1,770
その他	3,644	3,037
営業外収益合計	6,959	6,995
営業外費用		
支払利息	1,024	787
持分法による投資損失	1,316	59
為替差損	179	2,650
その他	930	385
営業外費用合計	3,450	3,883
経常利益	287,699	167,067
特別損失		
固定資産除却損	2,627	—
減損損失	2,961	—
特別損失合計	5,589	—
税金等調整前四半期純利益	282,110	167,067
法人税、住民税及び事業税	21,134	58,768
法人税等調整額	60,623	20,753
法人税等合計	81,757	79,522
少数株主損益調整前四半期純利益	200,352	87,545
少数株主利益	31,278	7,334
四半期純利益	169,073	80,211

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	200,352	87,545
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	571	10,269
その他の包括利益合計	571	10,269
四半期包括利益	200,923	97,814
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	169,475	87,437
少数株主に係る四半期包括利益	31,447	10,377

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	282,110	167,067
減価償却費	60,093	69,623
減損損失	2,961	—
長期前払費用償却額	950	172
のれん償却額	559	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△250	△2,081
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△21,903	△26,953
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	840	△3,605
受取利息及び受取配当金	△146	△588
支払利息	1,024	787
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△1,770
持分法による投資損益 (△は益)	1,316	59
有形固定資産除却損	2,567	—
無形固定資産除却損	60	—
売上債権の増減額 (△は増加)	10,884	100,309
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△5,801	38,840
仕入債務の増減額 (△は減少)	8,160	443
前受金の増減額 (△は減少)	76,356	94,447
その他	73,769	△109,848
小計	493,555	326,905
利息及び配当金の受取額	146	588
利息の支払額	△976	△783
法人税等の支払額	△10,197	△101,833
法人税等の還付額	—	21,852
営業活動によるキャッシュ・フロー	482,527	246,728
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△15,578	△9,298
無形固定資産の取得による支出	△68,055	△90,729
投資有価証券の売却による収入	—	2,622
子会社株式の取得による支出	—	△3,960
差入保証金の差入による支出	△11,964	△25
差入保証金の回収による収入	520	203
投資活動によるキャッシュ・フロー	△95,076	△101,187
現金及び現金同等物に係る換算差額	529	6,065
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	387,980	151,605
現金及び現金同等物の期首残高	1,267,134	1,751,152
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,655,114	1,902,757

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 3
	eセールスマネージャー ー関連事業	フィールド マーケティング事業	システム 開発事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	988,343	544,891	226,611	1,759,846	242,047	2,001,893	—	2,001,893
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	8,019	34,535	68,913	111,468	16,371	127,840	△127,840	—
計	996,362	579,427	295,525	1,871,314	258,418	2,129,733	△127,840	2,001,893
セグメント利益	128,537	98,290	25,299	252,127	28,085	280,212	3,977	284,190

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、MVNO事業、書籍企画販売事業、採用支援事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額3,977千円には、固定資産の調整額4,288千円、棚卸資産の調整額△310千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 3
	eセールスマネージャー ー関連事業	フィールド マーケティング事業	システム 開発事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,056,836	585,063	190,581	1,832,481	203,853	2,036,335	—	2,036,335
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	7,818	34,232	35,536	77,586	19,814	97,401	△ 97,401	—
計	1,064,654	619,295	226,117	1,910,067	223,668	2,133,736	△ 97,401	2,036,335
セグメント利益	103,377	119,560	△ 58,728	164,209	△ 7,911	156,297	7,656	163,954

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、MVNO事業、書籍企画販売事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額7,656千円には、固定資産の調整額7,614千円、棚卸資産の調整額が42千円含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。